

世界の港湾ニュース (2007. 7. 31)

1. IAPH 日本セミナー開催

第 20 回 IAPH 日本セミナーが 7 月 4 日、東京都港区海岸のアジュール竹芝で(財)国際港湾協会協力財団主催で開催されました。5 月の IAPH 第 25 回ヒューストン総会で会長に就任した Datin Paduka O.C. Phang 女史が基調講演を行い、IAPH が世界の港湾に果たす役割と重要性について、又、会長としての使命について、世界の指導者達の言葉も引用しながら、熱く語り、母国マレーシアのクラン港とフリーズンについても詳しく説明しました。日本セミナーは、日本国内の港湾や海事関係者へIAPHの活動を紹介するために協力財団により毎年開催されているものです。今回は、ヒューストン総会の報告が行われ、作業部会の内容について 7 名の方が講演されました。 総会の概要とセミナーのテキストは日本語ホームページ <http://www.kokusaikouwan.jp/news.htm> 「お知らせ」に載っています。

2. ロンドン協定年次総会への参加

スペインのサンティアゴ・デ・コンポステラで、6 月 18-22 日に開催されたロンドン協定年次総会の科学研究グループ会議に、Geraldine Knatz 港湾環境委員長が IAPH を代表して出席しました。浚渫等廃棄物投棄による海上汚染について議論され、「廃棄物の具体的ガイドライン」が採択されました。そして、11 月 5~9 日に開かれるロンドン協定への諮問会議に報告されることとなりました。詳細は <http://www.londonconvention.org> に載っています。

3. 貴港の写真をお待ちしております。

IAPH の Website リニューアルから 1 年が経ちます。これからも随時アップデートします。世界港湾フォトギャラリー <http://www.iaphworldports.org/gallery/index.html> は大変に好評で、多くの方々がアクセスしていますが、このギャラリーで今後掲載される写真を募集しています。info@iaphworldports.org までお送り下さい。 フォトギャラリーとして全体のバランスがとれるように写真は選択されますが、以下の種類の写真で構成されています。

- 1) 空撮
- 2) 昔の港
- 3) 港と都市
- 4) 港湾で働く人々
- 5) ターミナル — コンテナ、自動車、バルク(石油, 鉱石, LNG/LPG, 穀物)、客船/フェリー
- 6) 鉄道、バージ、倉庫、物流センター、その他

会員港のギャラリーは、<http://www.iaphworldports.org/gallery/membersites-gallery.html>

4. 新入会員

Hakata Port Terminal Co., Ltd. (賛助会員)

Head Office : 3-13 Kashiikama Higashiku Fukuoka City, Fukuoka Pref. 813-0016, JAPAN

Telephone : +81-92-663-3111 Fax : +81-92-663-3114

Website : <http://www.hakatako-futo.co.jp>

Representative : Kazuhiko Egashira, President

Nature of Business Activities : Administration and Operation, Public Port Facilities and Container Terminal